



GRAND MARBLE
KYOTO

© GRAND MARBLE Corporation. www.grandmarble.com TEL 075-682-3900

この印刷物は、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じて、被災地産の国内クレジットでカーボンオフセットし、地球温暖化防止に貢献するとともに、被災地の復興支援にも協力しています。

GRAND MARBLE PRESS

2014 AUTUMN/WINTER

<http://www.grandmarble.com>

vol.13

News: NEW OPEN GRAND MARBLE GION
 Gourmet: MARBLE DANISH-SUI MARBLE CRUNCH-YUI FONDANT CHOCOLAT AU LAIT
 Recipe: BLT SANDWICH
 Column: TRADITIONAL HEART MACCHA STORY EN・MUSUBI
 Entertainment
 Gallery PARC: HAYASHI SOICHIRO・YAMAGAMI YUKIHIRO SHIGEYAMA IPPEI
 Trend News: ANREALAGE
 Special interview:OTOZUKI KEI
 Radio: MAKOTO MEME
 NEXT BREAK Profile: SHIMIZU FUMIKA
 Column: EXILE USA
 Cinema: miwa
 GRAND MARBLE Journal: KYOTO GRAPHIE GENJI MONOGATARI SDD
 Present Shop info
 And more...

凛として、おいしさと幸せの高まりへ。



NEW OPEN: GRAND MARBLE 祇園店



グランマーブル祇園店
〒605-0074 京都市東山区祇園町南側570-238 京阪「祇園四条」駅6番出口から徒歩5分
Tel. 075-533-7600 Fax. 075-533-7601 11:00~20:00(季節により変動あり) 無休 (→MAP、データp13)

グランマーブルの直営店が、 京都・祇園に8月オープン

グランマーブルの直営ショップが、祇園・花見小路にオープンします。新しい祇園店でグランマーブルが提案するのは、シンプルで洗練された、和の世界観。グランマーブル祇園店だけの限定デニッシュや、特別にセレクトした和の小物もご用意して、お客様をお迎えします。



ロゴマークの松に込めた想い

グランマーブル祇園店のロゴマークは松。禅語に「松樹千年翠(しょうじゅせんねんのみどり)」という言葉があるように、一年中みずみずしい緑を見せる松は、風雪の中で常に変化し成長しながら「千年の翠」を保っています。変わらないように見えて、常に成長している松は、進化しながら変わらない信頼を得続ける。京都の老舗のものづくりの姿勢にも似たところがあると思います。グランマーブルは、この「松樹千年翠」の精神で、これまで以上にものづくりに取り組みます。そして、贈る人、贈られる人の喜びと感謝、その想いの重なり、たくさんの方の笑顔が生まれることを願いながら、日本が誇る、贈る文化の一助となる事を目指します。

伝統とおもてなしの街、京都・祇園のこと

京都の観光の中心地でもある祇園は、昔ながらの古都の風情が大切に守られている街。芸妓さん、舞妓さんが、お座敷で舞を披露するお茶屋さんが軒を連ねる、古き良き時代そのままの町並みは、世界中から来られたお客様を、美と情緒で迎えます。祇園町(ぎおんまち)の歴史は、江戸時代に八坂神社の参拝客を迎えるための茶店が並んだ門前町として始まります。

明治5年(1872)から毎年春に開催されている「都をどり」の古いパンフレットと、2014年のパンフレット。右は、お茶席のお茶菓子のお皿。

EXCLUSIVE ITEM

グランマーブル祇園店オープンを記念して、 贅を尽くした限定シリーズ 「マーブルデニッシュ翠 SUI」登場!

グランマーブル祇園店のオープンを記念して、「マーブルデニッシュ 翠 SUI」が登場。贅を凝らした素材を選び抜き、グランマーブルの職人の中でも特に熟練した匠だけが手がける、マーブルデニッシュの最高級バージョン。特別な贈り物にふさわしい逸品です。丹精込めて一本ずつ焼き上げるこだわりゆえ、ご予約をいただいでからお作りさせていただきます。「マーブルデニッシュ 翠 丹波栗」は、和栗の中でも粒が大きく、最上のコクと甘さを誇る丹波栗を、たっぷり使用しています。ふんわりとしたデニッシュ生地と、重厚な丹波栗の風味が絶妙のコンビネーション。切り分けた時、ひと口はおぼった時に、贅沢なおいしさが極まります。今後、さまざまなフレーバーが登場予定。5000円(税別) ●予約販売となります。グランマーブル祇園店のみご注文を承ります。



「マーブルデニッシュ 翠 SUI」は、最上級のマーブルデニッシュにふさわしい、ノーブルな白のボックスに入れます。
※パッケージはイメージです。
変更になる場合があります。



RECIPE

デニッシュBLTサンド

レタス、トマト、ベーコンを挟んだ、定番のBLTサンドを、マーブルデニッシュでつくってみませんか? デニッシュのほんのりとした甘さが、レタスのフレッシュさとベーコンのコクを絶妙に引き立てます。美味しくつくるコツは、フィリングをたっぷり挟むこと。アボガドも加えてボリュームアップ。シャキシャキしたレタスとふんわりしたデニッシュの相性を、存分に味わってください。



●用意するもの
マーブルデニッシュ(お好きなフレーバーで)、マーガリン、マヨネーズ、レタス、ベーコン、アボガド、粒マスタード、ケチャップ(お好みで)
●作り方
1 マーブルデニッシュを軽くトーストして、マーガリン、マヨネーズ、お好みで粒マスタード、ケチャップを塗る。レタス、ソテーしたベーコン、アボガド、トマトをのせる。
2 デニッシュをのせる。ピックなどを刺して全体をまとめて。
●POINT ●オーブントースターはあらかじめ温めてください。
●霧吹きなどでデニッシュを少ししめしてからトーストしてください。
このレシピに合うおすすめマーブルデニッシュ... ●プレステージ ●Dojjiプロマージュ



チョコレートとマーブルデニッシュが絡めた「結」。

NEW SWEETS

新しい味わい。デニッシュとチョコレートの 「マーブルクランチ結 YUI」

マーブルデニッシュ、クルートに続く、新たなおいしさ、「マーブルクランチ結 YUI」が、グランマーブル祇園店にデビューします。口どけのいい上質のチョコと香ばしく焼いたマーブルデニッシュのサクッととした食感との出会いは、まさにおいしさの「結」。ティータイムに、お持たせに、気軽にご利用ください。チョコレート、ホワイトチョコレート、抹茶の3種あり、いずれも袋入りミニサイズ8個500円、箱入り8個1000円(税別)
●グランマーブル祇園店限定販売
(→ショップデータは p2&p13)

EN・MUSUBI

八坂庚申堂のくくり猿に 願をかけて、幸せをゲット

小さなぬいぐるみ「くくり猿」は、手足を縛り付けたお猿さん。ちょっとかわいそうな姿ですが、これは、猿を人間の欲になぞらえて、それを抑えることで、願いをかなえようという信仰から生まれたお守りです。手づくりのくくり猿が、幸せへの決意と想いを守ってくれます。
1個 500円、3連 1500円(地方発送可)(税別)
●京都市東山区金園町390
Tel.075-541-2565



日本古来の贈る形にインスピレーションを得てあつらえた新しいパッケージ。
※パッケージはイメージです。
変更になる場合があります。



上:「折り型」にしてメッセージカードになる横紙500円(税別)
左:金封をお届けする時の心遣い。横紙、カジュアルなデザインで幅広い用途に使えます。着物を包む「たとう紙」のパッケージも横紙、3600円(税別)
※デザインは変更になる場合があります。

TRADITIONAL HEART

日常に取り入れたい、 美しき和の心遣いアイテム

お茶をいただくとき、食事のときに活躍する和の万能ペーパー、懐紙。折り型にしてメッセージを届けたり、新しい使い方の提案も広がっています。ご挨拶には欠かせない「横紙」も、現代的でかわいいデザインが登場。ぐっと身近で使いやすい横紙や横紙を日常に取り入れたいかがでしょう。

●グランマーブル祇園店ほか、直営店にて9月から取り扱い(店舗によって取扱アイテムは異なります)
(→ショップデータは p2&p13)

SEASONAL DANISH

ショコラとホワイトチョコが一つになった、 フォンダンショコラ・オレ

2014年はじめに季節限定で販売され人気を集めたマーブルデニッシュ「フォンダンショコラ」が、ホワイトチョコレートとコンビになって登場。とろけるショコラとホワイトチョコレートのまろやかな甘さの2つの美味しさが、お口の中で幸せなハーモニーを奏でます。1400円(税別)
●グランマーブル直営店にて9/12~11/9販売
(→ショップデータは p2&p13)



MACCHA STORY by GION TSUJIRI

◆第10回 抹茶は、甘いものとのベストパートナー

お抹茶といえば、一緒にいただく甘いもの楽しみ方の一つ。ほろ苦さと甘さ、その正反対な味の組み合わせは、互いのおいしさを引き立てます。抹茶に含まれるカテキンは脂肪の吸収を抑える働きがあるとされます。そして抹茶は茶

葉をそのままお茶にしたものですから、ビタミンAと繊維が豊富。甘いお菓子をいただく時、ちょっと気になる健康のこと。抹茶の健康成分は、ヘルシーなティータイムの味方です。



お茶食べて元気長生き幸せに。—— 祇園辻利。 伊藤 祇園辻利 http://www.giontsujiri.co.jp

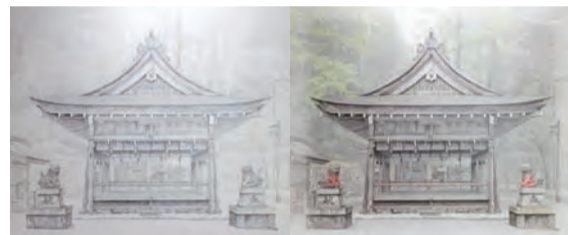
Gallery PARC

林宗一郎×ヤマガミユキヒロ

能楽師と現代アーティスト、異色のコラボレーション。世界で初めての「絵画の中の舞」



京都を拠点に活躍する能楽師・観世流シテ方の林宗一郎と、現代美術家 ヤマガミユキヒロとの異色のコラボレーション作品が、Gallery PARCで発表された。ヤマガミは、風景画の上に同じ場所で撮影した映像を投影する“キャンバスプロジェクト”という手法で作品を制作するが、今回、ヤマガミの描いた野外の能舞台の絵画の中で林宗一郎が舞い、作品の中でふたつの映像を重ねて作品をつくるという、かつてない試みに挑戦した。600年以上の歴史を持ちながら現代の表現でもある能楽と、現代アートの出会いがもたらした化学変化は、能楽が、アートの素材として分解・再構築され、新たな魅力や可能性を見せるというのだった。



noh play vol.1 [能楽師：林宗一郎×現代美術家：ヤマガミユキヒロ]は2014年6月18日(水)～6月29日(日)に開催された。

第二回 宗一郎の会「松風」
2014年7月5日(土)
会場：京都観世会館 S席9000円はか
問い合わせ：林宗一郎の会事務局
<http://hayashi-soichiro.jp/>

Special cross talk 茂山逸平、林宗一郎、ヤマガミユキヒロ 伝統とアートの、遠くて近い距離？

—今回、林宗一郎さんは、ヤマガミユキヒロさんと映像作品を一緒につくることをどう思いましたか？
林 初めは、映像の前で舞うということが分からなくて…。でも、もともと能は自然の中で演じられてきたものなので、以前から、いろんな場所に「降り立ちたい」という希望があって、いろんなところでやりたいなと思っていました。
ヤマガミ 人工の絵の中に入ってもらったことになったんですが…。
林 そういうのがしたかったんです(笑)。
茂山 現代アートって見て分りにくい作家が多いけど、ヤマガミさんの作品は、素人にも分かるし、楽しめる作品ですね。
ヤマガミ 現代アートでも解説を読まないといけない作品はあって、それは伝統芸能も同じ。僕はあえて事前に予習をせ

ずに初めて能を見に行っただけですが、カッコいいと思える部分逆に見てハッキリ分かった。洋楽にハマる時も英語の意味が分からなくても感じるものがあるじゃないですか。
茂山 海外で公演をすると、観客に先入観がないから、子供と近い素直なリアクションで、やりやすいです。
林 言葉がなくても伝わるんだな、ということが分かりますね。
ヤマガミ 映像との共演はどう思われます？
茂山 フランス公演で、役者の背景に白い幕を張って、そこに吹き出しのように台詞を投影したことがあって、すごく良かった。
林 物語のヒントとなるような映像を見せながら上演したことがあります。ヒントがあることで、状況がよくイメージできたという声がありました。音響や映像とは、今後も共演したいですね。



profile
茂山逸平 (生) 1979年 京都府生まれ、狂言方の能楽師、俳優としてNHK連続テレビ小説「オドリ」にも出演、ほかドラマでも活躍。
林宗一郎 (中央) 1979年 京都府生まれ、観世流シテ方、13世林嘉右衛門、26世観世宗家、観世清河齋に師事、2011年に独立、自主公演「宗一郎の会」を主催。
ヤマガミユキヒロ (左) 1976年 大阪府生まれ、京都精華大学美術学部卒業、第11回 同本太郎現代芸術展特別賞受賞、個展、グループ展多数。

Gallery PARC

GRAND MARBLE

Gallery PARC 2014年後半のスケジュール

今年より開催する公募企画「Gallery PARC Art Competition 2014」で選ばれた3つの展覧会。

7月1日(火)～7月13日(日)
「薬師川千晴 展: 絵画碑 Obelisk picture」(絵画)
作品に用を射り、そこに完成される「絵画碑」という独自の絵画思考を表現する。

7月15日(火)～7月27日(日)
「むらたちひろ 展: 時を泳ぐ人」(染織)
過去の記憶や夢の風景をテーマにした染織による新作を展示。

7月29日(火)～8月10日(日)
「A Sense of Mapping -私の世界の測り方-」(絵画・立体)
森川樺キュレーション、松本純子「山城優摩による「地図感覚」をテーマにした二人展。

8月14日(木)～8月24日(日)
「タイムとホコラとツーリズム」(フィードバック)
中村裕太・谷本研が、京都の街にある「タイム」に「ホコラ(地蔵など)」を調査し、市内ホコラ巡りツアーやトークイベントなどの参加型プログラムを開催。

8月30日(土)～9月14日(日)
「ふるさとはるか展」(版画)
身近にとれる土からつくった絵具や木版画により、自然素材を通して異なる時代や風土を読み替える作品・場づくりを展開。



9月16日(火)～9月28日(日)
「KYOTO EXPERIMENT 2014 関連企画」(展示・パフォーマンス)
本展で5回目となる京都国際舞芸芸術祭「KYOTO EXPERIMENT」の関連企画展示。

10月3日(金)～10月19日(日)
「牛島光太郎 展」
布と糸を用い、コトバとモノによって「糸でつくる物語」を紡ぎ出す牛島光太郎による個展。大阪での個展と同時間開かれ、その新作の全貌を見せる。

詳しいスケジュールはWEB参照
※展覧会のタイトルは、いずれも仮です。また、内容・日時などは予告なく変更する場合がございます。

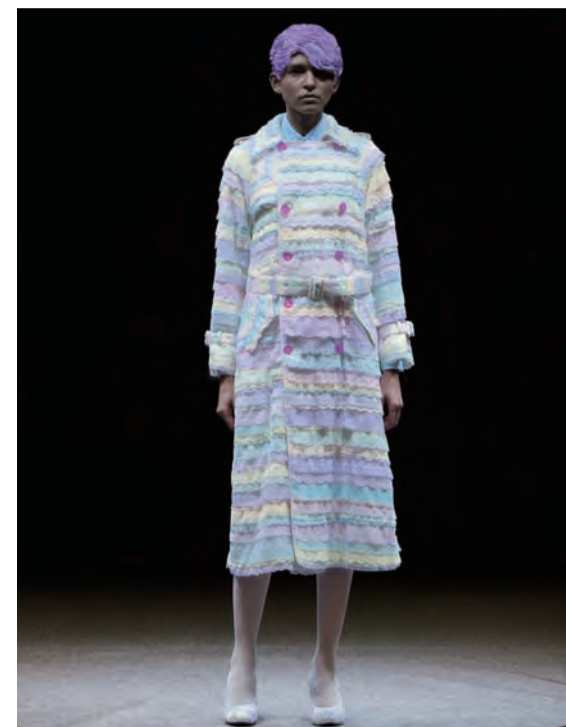


京都市中京区弁慶石町48(三条通御幸町西北角) 三条あかりもとビル
「ル・グランマールカフェ クラッセ 2F Gallery PARC」
〒600-0101 京都市中京区三ツ又1-1-1 地下鉄東山駅南口徒歩5分
TEL: 075-231-0706 11:00～19:00(全曜日のみ20:00まで) 月曜休
<http://www.galleryparc.com/>

Trend News

ANREALAGE

日本ファッション30年の革新を塗り替える、アンリアレイジ、森永邦彦のクリエイション



ANREALAGE / 森永邦彦 2013年秋冬 ©ANREALAGE
2013-2014 ANREALAGEの秋冬コレクションで発表された「COLOR」。紫外線によって白から赤、青、緑に色が変わるドレス。光線を遮断するとまたもとの白に戻る。



上:人工太陽が定期的に照射される部屋で展示されたドレス。下:ANREALAGEの2010年春夏コレクションで見事な作品「SILHOUETTE」。服がたたまれ方によって別の服のシルエットに見えるインスタレーション。

日本ファッションの30年を振り返る展覧会、「Future Beauty 日本ファッション: 不連続の連続」が、2010年ロンドンを皮切りに、内外を好評のうちに巡回し、2014年3月21日～5月11日に京都国立近代美術館で開催された。この展覧会で紹介された、欧米のファッションの価値観を揺るがしてきた日本のファッションクリエイターの重要な1人として、ANREALAGEの森永邦彦の作品が展示された。
会場で、人工太陽を照射する特別な部屋に展示されたのが、光でドレスの色が変わる作品「COLOR」。紫外線に当たると分子構造の変化で発色するフォトクロミズムという技術を使っ

たものだ。この技術はこれまで布に用いられたことはなかったが、森永のクリエイションの姿勢に共感した京都の染色メーカー、小杉染色が初めて挑戦した。展覧会の関連レクチャーに登壇した森永邦彦は「光で色が変わる服というアイデアは、“普通に服を着る中で起こる現象”を作品にしたいという発想から始まった。初めはそんなことが出来るとは思っていなかったが、今まで使われて来なかった手法を取り入れて、ジャンルの壁を超えてもつくりをしないと、前へは進めない」と語った。前例のない、布へのフォトクロミズム染色が完成したのは、コレクションの2週間前。ショーでは、モデルが身に付けた白い



展覧会には、ロンドン、ミュンヘン、東京、シアトルなどを巡回し、このあと2014年秋にオーストラリア、ブリスベンのクイーンズランドアートギャラリーで開催される。

服がライティングで徐々に発色。その瞬間、観客からだよめきが起こった。「洋服を見てあっと驚くことが大切で、しかも、それをどうファッションと離れないようにするか。[COLOR] では、それをうまく着地できた」。日本ファッションの先鋭的なアイデアとコンセプト、そして京都という伝統のもののづくりの土壌とがコラボレートした、日本を代表するクリエイションだ。

森永邦彦
profile ANREALAGEデザイナー。1980年東京都生まれ。早稲田大学、バンタンデザイン研究所卒業。2003年、アンリアレイジを設立。2005年、ニューヨークの新人デザイナーコンテスト「GEN ART 2005」でアバンギャルド大賞を受賞。2011年、第29回毎日ファッション大賞新人賞、賞状堂奨励賞受賞。

NEXT BREAK Profile Vol.5

杉山麻衣さんが、いまイチオシの俳優をプロフィール。新しい才能をいち早くキャッチ！

清水富美加

ABOUT Fumika Shimizu

少女雑誌の専属モデルから、「仮面ライダーフォーゼ」のヒロイン・城島ユキキ役でドラマデビュー。演技からVJまで、とにかく活躍が多岐な清水富美加。「自分にとって難しいのは、殻を破ること。考えすぎてしまうタイプなのでピクピクして無難な方向に行きがちなんです。もっと強くなりたいです。」と言いつつ、ブログには、お笑いタレントも顔負けのユーモアセンスが満載。天性のコメディエンスという才能もわかってくれる。「笑わせようとする時は多々あります。でも、そうゆう時は全然受けません(笑)。もう怖いんです。ネタは一日過ぎていて、とりとめないことも自分に引っかかったら、そこを切り取ったりします」と、人を楽しませることがいつも心から離れない様子は、無邪気に見て、実は仕事に真摯なプロフェッショナルでもあるのだろうか。少女性とエンターティナー性が同居する、新しい才能の登場だ。



Profile 1994年東京都生まれ。女優。主な出演作に、「仮面ライダーフォーゼ」,[HK / 愛恋仮面]などがある。6月21日スタートのドラマ「魔法×男子チェリズ」(テレビ東京系)にヒロイン役として出演の他、7月7日スタートBS月曜ミステリアクター「ペテロの群列」、8月19日スタートNHKドラマ10「聖女」にもレギュラー出演が決定している。その他、バラエティでも活躍中。最新情報はオフィシャルファンクラブ <https://fumika-shimizu.lespros.co.jp/>(会員登録無料)でチェック!



マールフィルム
キャスティングディレクター
杉山麻衣のコメント

今年、ハタチですが、彼女の持つキラキラとした少女性に魅力を感じました。この世代の可愛い女優さんは数えきれない程いますが、「チャミング」という言葉がここので嫌味なく似合う人はそんなにいないのでは？彼女と会った時、「次は何をするのかな、どんなことを言うのかな？」と、一挙手一投足から目が離せなくなり、さらに想像を超えたものが飛び出してくるので面白かったです。ポテンシャルを秘めた女優さんだと思うので、それを開花させられる監督や作品と引き合わせられたら嬉しいですし、作品を通して、大人の女性になっていく過程を見ていきたいですね。

Profile 愛知県出身。主に映画や舞台のキャスティングを担当。
最新作「クロス EXPLODE」(監督:豊田利晃)、「新宿スワン」(監督:園子温)、ミュージカル「薄桜鬼」(風間千景)。
マールフィルム公式HP <http://marblfilm.jp/>

Special Interview

音月桂

Otozuki Kei

変化を受けとめ成長し続ける、
パワフルなフェミニンさ

その場に現れたとたん、空気がパッと明るくなる。「華のある女性」という形容がぴったりな、音月桂。

「小さい時から、人を楽しませることが好き。パレエの発表会が舞台で演じた最初の体験。宝塚歌劇団を初めて見たときに、感動して鳥肌が立って、不思議に「明日から、私も頑張ろう！」って気持ちになったんです。私もそういうものを発信できる人になりたい、と思いました」。その宝塚歌劇団で、男役トップスターとして活躍。2013年から女優としてのキャリアをスタートさせた。

「もう、毎日が研究です。舞台だと全身を使って喜びも悲しみも表現しますが、映像だと視線一つで表情もがらりと変わってしまう。休みの日にも、次の仕事の本を読んでいるような努力家タイプ。でも、切り替えも鮮やか。「今までは役づくりに集中しただけ、これからはいい意味で人に委ねたりしながらやって行きたいですね」。ファッションやメイクの幅も広がった。撮影当日の衣装は、ふんわりした白のミニワンピース、ピンクのネイルとハイヒール。スッと通った背筋に甘さが寄りそう、音月桂ならではのフェミニンなスタイルを見せてくれた。「実は最近、ピンクも好きだと気がつきました。逆に、「女性だからピンク」という思い込みもなくなったと思う。これからは、素に近い自分もさらけ出して演じることも求められると思いますが、いったんさらけ出したら、怖いものはない。いま、殻を破っている最中です」。

一度確立したスタイルに安住せず、変わって行く自分もしなやかに受けとめ、次のパワーにしてゆく。そして、女優として演じる役も、とことん楽しんでいる。来年公開の映画「種まく旅人 くにもみの郷」では子連れのバツイチ女性、大島ハルを演じた。「まだ結婚もしていないのに、子供もいる女性の役を演じたんです。経験したことのない人生を生きて、演じることの醍醐味ですね」。

見ていると、「私も頑張ろう！」と思えるパワーがもらえるような…音月桂は、そんなかつてないスケールとスタイルを持った女優像に向かって歩み出している。

ミュージカル「ブラック・メリー・ホピンス」

7月5日～7月20日 世田谷パブリックシアター
1930年代、豪邸の火事から、養育係のメリーに救い出された4人の子供たち。その後、別々の人生を送っていた彼らの元に、当時の事件の真相が記された手帳が届く。歴史の渦の中、繰り広げられる心理スリラー。
公式HP www.m-bpp.com/



Profile 1980年 埼玉県出身。2010年宝塚歌劇団雪組トップスターに。2012年退団後、2013年より女優としてドラマ、映像を中心に活躍。映画「種まく旅人 くにもみの郷」(2015年公開)に出演。好きなデニッシュは「ショコラショコラ」。

stylist: 藤千尋 (es-quisse) hair make: NOBU (roraima)
ライターズジャケット、ベージュカーディガン、ホワイトノーズブレードレス(全てAIX ARMANI EXCHANGE / AIX アルマーニ エクスチェンジ 新宿店)、ピアス、ネックレス(ともにアビステ / アビステ)
問い合わせ: AIX アルマーニ エクスチェンジ 新宿店 ☎03-5368-2757 アビステ ☎03-3401-7124 web: www.abiste.co.jp



Radio

「かわいい京都×伝統」special

この春、長年親しんだ花街・祇園を離れ、新しい一歩を踏み出したMAKOTOさん。次なる夢に向かってポジティブに進む、彼女の「今」をインタビュー



京都・祇園の芸妓「真琴」、シンガー「MAKOTO」として、二つの顔を持ちながら長年パワフルに活動を続けてきた彼女が、先頃、芸妓を引退し、新たなスタート地点に立った。トレードマークの瞳は変わらずキラキラ輝き続けているものの、より穏やかで、リラックスした表情。「花街では、お稽古もお座敷も常に真剣勝負の世界。自然と気が張っていたのかも。でも、精一杯がんばれたと思うから、悔いはありません。今は育ててくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいなんです」。そんな彼女の新しい目標の一つは、音楽活動をより充実させていくこと。2001年のメジャーデビュー以来、ジャズや R&B を歌い続けてきた中で出会ったのが、「BGMのように場にとけ込んで、人々に寄り添う音楽」。若いときは、パワフルな歌声にこだわっていたが、多くのお客様、ミュージシャンとの出

会いが彼女を変え、自然と肩の力を抜いて歌えるようになったそう。新たな活動としてスタートした、人気ギタリスト小倉博和さんのユニット「オグゴト」では、最高に心地いい「癒しのサウンド”を届けてくれる。そしてもう一つのMAKOTOさんの目標が「京都を伝える」こと。ラジオの DJのほか、テレビレポーターとして、地元京都の PRにも挑戦中。花街での経験も生かしながら、観光名所や職人さんの魅力を自分の目線とコトバで丁寧に紹介する。もちろん、アクティブな活動を続ける一方、プライベートも充実。「今はインテリアに凝っていて、休日は雑貨屋さんめぐりが楽しい！」とニコリ。「今」という時間を楽しみ、自然体で過ごす MAKOTOさん。そんな彼女が、音楽やコトバを通じて発する温かなメッセージに注目したい。

Sweet'n marble lovers

α.STATION
FM KYOTO 89.4

α-STATION FM KYOTO (89.4MHz)
●毎週日曜日 19:00～19:30
DJ: MAKOTO

MAKOTO目線で選ぶ
“大人カワイイ” 京都の和雑貨

着物生活が長かったこともあって、「モダンな和雑貨に目がないうです」と話す MAKOTOさん。ちょっとしたメッセージを伝えるメモ帳やポストカードは、お付き合いの多い彼女には特に欠かせない。「贈り物に添えてもよろしおすえ」。



上左、中央、ひと言メッセージを書いて、一筆箋代わりにしてもオシャレ。小袖メモ「草花吹寄せ」1枚各400円(税別)。上右：友禅の着物の柄をアレンジしたポストカード120円(税別)。下：便箋として使える便紙各20枚入り400円(税別) グランマール直営店にて9月から販売(データはp.13)
*店舗によって取扱アイテムは異なります。



こちらは、MAKOTOさんの私物。コスメケースとして愛用中のがま口ポーチ。「ハルピンクがマイブーム、使う度に安心が弾みます」。ゴールドの宝玉も「大人カワイイ」ポイント。
*販売はしていません。

MAKOTO

Profile 祇園町の芸妓出身のアーティスト。新しいフィールドで、芸能活動をますますパワーアップ中。好きなデニッシュは「くみりキャラメル」。

AFTERNOON DELIGHTのパーソナリティー、MEMEさんに聞いた
心に届く、メッセージの伝え方

「リスナーの気持ちを考えながら、想像力をふくらませて語ります」

FM COCOLOの番組 AFTERNOON DELIGHT「Blooming heart」DJのMEMEさん。透明感があがりながらスツと心に届く語り口で人気です。彼女独特の、ハートウォーミングなトークはどんな風にも生きたのか？ その背景をお聞きしました。「私は両親が華僑、親戚や知り合いが海外に住んでいるという多国籍な環境で育ちました。父がモダンジャズ好きで、兄と一緒に早くから洋楽を聞いて、音楽への思いが強くなりましたね。転機になったのが阪神大震災のとき。被災地で困っていた外国人のために14か国語で放送されたラジオ局 FM COCOLOの立ち上げに、DJとして参加しました」。

以来、約20年間、リスナーを癒す、あたたかなトークのスタンスは変わらない。「開局当時から変わったのは選曲ですね。局のテーマである“大人のためのミュージックステーション”を意識して、'60～'90年代の名曲をかけていますが、それが「懐

メロ」に聞こえないよう工夫しています。朝起きたら、その日の天気や湿度なんかを感じながらフィーリングにピッタリ来る曲を選びます。懐かしい曲をいかに「今」とシンクロさせてお届けできるかを考えながら、曲を紹介しています」。トークをするとき、最も大切にしていることが、自然体であること。「同時に、リスナーの反応も想像してお話します。いい状態でメッセージを伝えるには、自分の気持ちがポジティブであることも大事。何かに行き詰まった時には、考えを書き出して整理して、頭をクリアにします。でも、たいいオンエアの前夜はイヤなこと忘れて、次の日、またマイクに向かうのが楽しみで仕方ないんですけどね」(笑)。

AFTERNOON DELIGHT

●毎週月曜日～木曜日 14:00～17:00 DJ: MEME
Blooming heart (15:00～15:10)
曜日ごとにバラエティにとんだ話題を“真心をかたちに”をテーマにお送りしています。木曜日はリスナーからのメッセージをご紹介します。



MEME

Profile 神戸出身。最近水泳にハマって、泳いでいる間、「無」になるのが何より楽しみ。好きなデニッシュは「京の秋味」。

Column

EXILE USA 新連載・DANCE EARTH-JAPAN vol.1

「日本で踊ろう! DANCE EARTH-JAPAN! START!!」日本の文化や風土をダンスで探る、EXILE USA のプロジェクトを、ダイジェストでレポートします

出雲での、神様への奉納のダンス

EXILE USAのライフワークである「DANCE EARTH PROJECT」。そこから、日本全国の祭りの「踊り」に参加し、日本の素晴らしさを伝えたい、という思いで始動したのが「DANCE EARTH JAPAN」。その記念すべき旅の始まりは、日本有数のパワースポット、鳥根県の出雲。神話の舞台として名高いこの地で音曲の神様として崇められる松江市の美保神社に、USAがダンスを奉納するという願いがかなえられた。その日、松皮葺屋根(ひわだぶきやね)の社殿に足を踏み入れると、まるで神様がUSAを歓迎するように、そよ風がなびいた。

地元の太鼓奏者を従えて、いよいよ音曲の神様に自分の踊りを披露するUSA。一度ゆっくり目を閉じ、太鼓の弾けるような音に合わせ渾身力と感性とで、即興のダンスを奉納。音曲の神様とのセッションは、神聖にして情熱的なひと時となった。

富良野、北海へそ祭り

北海道富良野市。この町で毎年7月に行われる「北海へそ祭り」は、富良野に北海道の中心標が立っていることにちなんだユニークな祭りで、市民が身体を中心、へそに思い思いに顔を描いて、それを面白おかしく見せながら踊るもの。「いいいじゃないか、いいいじゃないか、いいいじゃないかっ!」

というかけ声のもと、傘を振り、顔を描いた腹をくねらせて踊り歩く参加者たち。踊る人、見る人すべてを幸せにするユーモラスな光景には、この地を開拓してきた富良野市民のフロンティア精神と、「北海道のへそ」としての街の誇りが込められている。

白熱の祭りのあと、USAは、富良野のシンボル、ラベンダー畑を訪れた。その美しい紫色と香りに、心も身体も満たされるよう。「自然が自分のカラダをリフレッシュさせ、ボクのダンスに力を与える。DANCE EARTH VILLAGEにもこんなラベンダー畑を作ってみないか!」と、USA。土地の風土と人と、そして祭りがパワーを与えてくれる限り、日本の踊りをめぐるこの旅は、続く。



1. 音曲の神様として知られる松江市の美保神社にダンスを奉納。厳かなる、神様とのセッション。2. 富良野北海へそ祭り。へそに「図像」と呼ばれる顔の絵を描き、それをくねらせて踊る。3. USAが参加した地元の若者のチーム「青年団」は、この年の団体賞を獲り、衣装にも気合を入れて参加。4. 富良野のラベンダー畑。五感を澄まして風土を感じることで、その土地の踊りを深く知ることができる。

profile 1977年神奈川県出身、EXILEの1/4メンバー。2006年にDANCE EARTH PROJECTを立ち上げ、ダンスを通して世界の文化を知り、人々とコミュニケーションする旅を続けている。2011年、国内に自給自足、自然のダンスフロアの実現を目指す「DANCE EARTH VILLAGE」作りがスタート。そして、ダンスを通して日本のルーツを探るべく、日本の祭りやダンスを旅するプロジェクト。旅の軌跡をまとめた書籍が8月に発売予定。を、舞台、映像、書籍と様々なメディアを通して発信中。

DANCE EARTH-JAPAN EXILE USA が、自らのルーツを探るべく、日本の祭りやダンスを旅するプロジェクト。旅の軌跡をまとめた書籍が8月に発売予定。http://www.dance-earth.com/

Cinema

シンガーソングライターmiwaが、映画『マエストロ!』で、初ヒロインに挑戦!

シンガーソングライターのmiwaが2015年公開の映画「マエストロ!」にヒロインとして出演する。「マエストロ!」は、第13回手塚治虫文化賞にノミネートされた、ささあきら作の同名の音楽マンガを、小林聖太郎が監督し映画化したもの。物語は、スポンサーの倒産によって解散を余儀なくされたオーケストラの元団員のもとに、謎の指揮者・天道が現れ、彼のもとで演奏会での上演を目指していく団員たちを描く。天道に

は西田敏行が、破天荒な天道に反発するコンサートマスター・香坂役には松坂桃李、そしてmiwaは、ヒロインである天才フルート奏者のあまね役で登場。miwaの初めての女優体験、しかもオーケストラというドラマチックな背景でフルートを吹く姿が見られる。いつもと違うmiwaの魅力が楽しめる、ファンには待ちきれない作品だ。



2015年全国ロードショー ©2015「マエストロ!」製作委員会 ©ささあきら/双葉社 http://maestro-movie.com/

GRAND MARBLE JOURNAL ステージ、アートイベント…、グランマールは「文化の創造」をサポートしています。

京都が舞台の写真フェスティバル 第2回京都国際写真祭KYOTOGRAPHIE

京都の街を舞台に繰り広げられる国際写真祭、第2回KYOTOGRAPHIEが2014年5月に開催された。今年のテーマは「Our Environments~私たちを取りまく環境」。家族の風景から、火星の表面を撮影し宇宙規模の環境をとらえた作品まで、写真を通してさまざまな環境を考える内容となった。京都駅ビル最上階の会場には、世界中の都市の俯瞰写真をコラージュしてきた西野社平の作品が展示され、室町の古い京商家「無名舎」を会場にしてマグナムのドキュメンタリー写真家、ワーナー・ビショップの50年代の日本を撮影した作品が展示されるなど、京都のロケーションと内容が生かされた展示だった。



Royal White Tiger © Tim Flach



CARMEN, early 1950's © Lillian Bassman

歌舞伎、能、オペラの華麗なる競演 市川海老蔵 特別公演「源氏物語」

平安時代に女流作家、紫式部によって書かれた「源氏物語」。これまで数々の舞台や映像に描かれてきたこの古典文学の名作が、能、歌舞伎、そしてオペラという和洋の芸術を織り交ぜたまったく新しい演出によって、歌舞伎界の若きスター、市

川海老蔵を主演に上演された。この舞台では、市川海老蔵が、恋多き男・光源氏を、亡き母の面影と真実の愛を求めて闇の世界をさまよう孤独な1人の男として切々と演じ、その心の声を、ニューヨークメトロポリタン歌劇場をはじめ、国際的に活躍するアンソニー・ロス・コンスタンツォが、美しいカウンターテナーで歌い上げた。古典と現代、日本とヨーロッパ、時空を超えた愛のしらべに、観客は陶酔に包まれた。



「源氏物語」は2014年4月5日~21日まで京都・南座で上演された。



飲酒運転撲滅に向けて、熱い誓いを SDD(STOP DRUNK DRIVING PROJECT)

FM OSAKAが発足させた SDD(STOP DRUNK DRIVING PROJECT)は、音楽の力強いメッセージで、「飲酒運転のない世の中」を次世代につなごうとする啓発プロジェクト。趣旨に賛同するミュージシャンたちが、このキャンペーンにメッセージを寄せ、特別番組がラジオとテレビでオンエアされたほか、同プロジェクトの集大成として、1万人のリリスナーとともに飲酒運転撲滅を誓う「LIVE SDD」も開催。このほかにも、SDD啓蒙グッズやステッカーを通じて、キャンペーンのメッセンジャーとして多くの人たちがこのプロジェクトに参加した。アーティスト、DJ、リスナーも一体となって発信した熱いメッセージ。飲酒運転撲滅に向けた大きなアクションとなった。GRAND MARBLEは2013年度から、同プロジェクトにパートナーとして参画している。



開催は2014年2月15日 @大阪城ホール 「LIVE SDD 2014 Official Photo」

GRAND MARBLE SELECTION

MARBLE DANISH

バラエティーに富んだマールデニッシュのフレーバーには、レギュラーと、季節限定があります。お好みでお選びください。

REGULAR MENU

◎人気の定番
通年販売している人気フレーバーです。



プレステージ 1000円
素材を吟味し、シンプルさを極めたデニッシュのスタンダード。



京都三色 1000円
祇園辻利のお抹茶と、甘酸っぱい苺、そしてプレーンの三色。



メイプルキャラメル 1000円
メイプルとキャラメル。深いコクと豊かな香りがマッチ。



りんごとくるみのプリンデニッシュ 1000円
プリン風味の生地りんごとレーズン、クルミがベストマッチ。



祇園辻利抹茶あん 1100円
これぞ和の贅。祇園辻利のお抹茶と、餡とかのこをちりばめて。



ショコラ・ショコラ 1200円
少しビターなチョコとクラッシュアーモンドは、大人の風味。



チョコバナナ&くるみブディング 1200円
バナナ風味の白あんのやさしい甘さ。チョコとクルミを添えて。



ショコラプレス 1300円
薄生地とプリンとチョコ。誰もが大好きな甘さの三重奏。



Doji Fromage Danish 1300円
贅沢に織り込んだフランス産のクリームチーズが濃厚。



栗とあんこ祇園辻利抹茶スペシャル 1300円
かこの豆、小倉あん、栗を京のお抹茶の香りで包み込んで。



**Deux MARBLEシリーズ
(ショコラ・ショコラ&メイプルキャラメル) 1300円**
人気のふたつの味が1本で楽しめるマールデニッシュ。

SEASONAL MENU

◎2014年 季節限定の味
※季節限定フレーバーの販売時期は変更になる場合があります。WEBにてご確認ください。



9/12~11/9
フォンダンショコラ・オレ 1400円
とろけるチョコフォンダンとホワイトチョコのハーモニー。



7月
オレンジマンゴー 1300円
トロピカルな香りとオレンジ色の果肉が夏らしさ一杯。



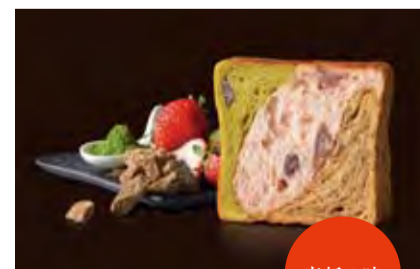
7月~8月
祇園辻利抹茶とハッ橋 1100円
祇園辻利のお抹茶と、生ハッ橋。京都名物の名コンビ。



8月
くろみつ 1200円
コクのある黒蜜を練り込んだ、和みの甘さとくるみの食感。



9月~10月
いちじく&チョコのデニッシュ 1200円
濃厚な甘さのいちじくと、コク深くほろ苦いチョコの二重奏。



9月~12月
京の秋味 1100円
苺のピンク、抹茶の緑、黒糖の茶色にかのを添えて。



10月~12月
和栗のモンブランデニッシュ 1600円
和栗の味わいを贅沢に味わう、秋のフレーバーです。



11月~12月
いちご 1300円
あまおう苺の甘酸っぱさがいっぱい。春の味覚を先どり。



11月~12月
りんごのデニッシュ 1300円
甘酸っぱく煮たりんごを、デニッシュでふんわり包んでいます。

直営店限定
店舗限定のホワイトボックス入りです。

表紙の味



箱サイズ
(W19.5×D10×H10cm)

MARBLE CROUTE

マールデニッシュをさっくりと香ばしく焼き上げたクルート。フレーバーは4種類。味によってパッケージの色が異なります。



プレーン



キャラメル



ショコラ



抹茶

ご予算に合わせて5枚、10枚、20枚、30枚の詰め合わせにいたします。
[プレーン] 5枚入り500円 / 10枚入り1000円 / 20枚入り2000円 / 30枚入り3000円
[キャラメル・ショコラ・抹茶] 5枚入り600円 / 10枚入り1200円 / 20枚入り2400円 / 30枚入り3600円
※その他の組み合わせはお問い合わせください。
プレーン、抹茶はOrange、キャラメルはÉcru、ショコラはMarronのパッケージでご利用します。
20枚入り以上はすべてOrangeパッケージとなります。



Orange



Marron



Écru

GIFT SET

お好みのマールデニッシュと一緒に、ご予算に応じて、バリエーション豊富に詰め合わせいたします。



デニッシュ&クルートセットA 1500円〜
お好みのマールデニッシュ1本と、マールクルートの詰め合わせ。クルートは、5枚、10枚、15枚の3種類からお選びいただけます。



デニッシュ&クルートセットB 3000円〜
お好みのマールデニッシュ2本と、マールクルート(5枚入り)を2箱詰め合わせにいたしました。



マールデニッシュセット
お好みのマールデニッシュを、自由に組み合わせさせていただきます。
●マールデニッシュ2本セット 2000円〜
●マールデニッシュ3本セット 3000円〜



マールデニッシュ&コンフィチュール&ティーセット
お好みのマールデニッシュと、コンフィチュール、フレーバーティーを詰め合わせ。
●マールデニッシュ1本、コンフィチュール1、ティーセット 3700円〜
●マールデニッシュ2本、コンフィチュール1、ティーセット 4700円〜

マールデニッシュと一緒に

ギフトセットでマールデニッシュと組み合わせてもご利用いただけます。

[コンフィチュール] 長野県で手作りされた自然な甘さ。



ゴールデンピーチ 1200円

いちご 2000円

ブルーベリー 2800円

フレーバーティーセット

ダージリン、ピンクローズ、ミルキッシュクレムの3つの味をセット。
ティーバッグ各4袋入り 1500円

グランデニッシュ

そのままでも、トースト、サンドイッチにしても美味しくお召上がりいただけます。



マールデニッシュとは包装の仕様が異なります。マールデニッシュとは賞味期限が違います。1.5F 650円、3F 1300円。化粧箱100円(別料金) 箱サイズ 1.5F W19×D12.5×H13.5cm、3F W36.5×D12.5×H13cm

グランマール 祇園店 [京都・祇園]

〒605-0074 京都市東山区 祇園町南側570-238 京阪「祇園四条」駅6番出口から徒歩5分 Tel. 075-533-7600 Fax. 075-533-7601 11:00~20:00(季節により変動あり) 無休

8/31 OPEN

ル・グランマール カフェ クラッセ [京都・三条御幸町]

〒604-8082 京都市中京区弁慶石町48 (三条通御幸町西北角)三条ありとビル1F 地下鉄東西線「京都市役所前」駅 5.6番出口約3分 Tel. 075-257-6877 Fax. 075-257-6876 ショップ 11:00~20:00 カフェ 11:00~19:00(L018:30) 無休

サロンド グランマール 堂島 [大阪・堂島]

〒530-0003 大阪市北区堂島1-1-13 京阪中之島線「大江橋」駅5番出口約3分 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅7番出口約8分 Tel. 06-6345-5166 12:00~24:30 (エリア内配達受付19:00~24:30) 土日祝休

ビジュド グランマール 周防町 [大阪・周防町]

〒542-0083 大阪府中央区東心斎橋2-5-31 月虎51番館ビル1F 地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅6番出口約10分 地下鉄堺筋線「長堀橋」駅約8分 Tel. 06-6213-1450 Fax. 06-6212-7466 12:00~24:00(エリア内配達受付19:00~23:30) 日祝休

グランマール京都本社 レセプションルーム [京都・上鳥羽]

〒601-8182 京都市南区上鳥羽北島田町93 近鉄京都線「上鳥羽」駅約12分 Tel. 075-682-3900 Fax. 075-682-3933 10:00~18:00 無休 ※日曜日はお電話でのご注文、お問い合わせは承っておりません。

☎0120-62-0628 携帯電話からは075-682-3900(10時~18時) [オンラインショップ] <http://www.grandmarble.com/>

地方発送も承ります。(送料は下記の通りとなります)

北海道:1143円、青森県/秋田県/岩手県:953円、沖縄県:1334円、その他の都道府県:572円

ご注文金額7000円(税別)以上で送料無料となります。(1配送先合計) ※送料無料一部対象外地域 北海道572円、青森県/秋田県/岩手県381円、沖縄県762円(地域別送料となります。)

贈るカタチも大切に



プライドカード、のしカード、のしのご用意もごさいます。仏事用の包装、のしも承ります。

GRAND MARBLE SELECTION

SEASONAL SPECIAL

毎年、心待ちにされている方も多い、季節限定のマールデニッシュ。2014年、夏から冬へのラインアップです



季節限定

通常販売しているレギュラーのほかに、マールデニッシュには季節限定のフレーバーがあります。味わうほどに、季節が感じられる「旬」の味。贈り物にもどうぞ。

9月12日～11月9日 ◎店舗限定販売

A フォンダンショコラ・オレ 1400円(税別)
 チョコとホワイトチョコレート、やさしい甘さのハーモニーの、2色のフレーバー。召し上がる時にオーブントースターなどで温めれば、チョコがとろりと溶ける食感をお楽しみいただけます。

7月～8月

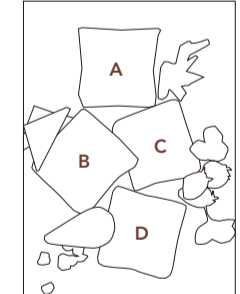
B 祇園辻抹茶とハッ橋 1100円(税別)
 ゆたかな抹茶の香りのデニッシュに織り込まれた、生ハッ橋。生ハッ橋のしっとりした食感とシナモンの香りが個性的。京都の二つの名物のコラボレーション。お土産にもおすすめです。

11月～12月

C いちご 1300円(税別)
 みんなに愛されるフルーツ、苺。シンプルに苺だけをたっぷり味わう、マールデニッシュの人気フレーバーです。あまおうの甘酸っぱくジュシーな味わいが自慢です。

8月

D くらみつ 1200円(税別)
 南国の太陽を浴びたサトウキビからつくられた、風味豊かな黒糖をデニッシュに練り込み、くるみの食感がアクセント。素朴な甘さは幅広い年齢層の方におすすめです。



DANISH STORY

ロコミで好評いただき、店舗限定から全国発売へ。「京の秋味」は、京都の秋の彩りのおすそわけ

紅葉に彩られる秋の京都は、春の桜の時期と並んで一年で最も旅行者で賑わう季節。その美しい紅葉のおすそわけに、また、京都の賑わいを遠方の方にお伝えするお土産としてご活用いただきたい。そんな思いから、秋の彩りをテーマにしたマールデニッシュ「京の秋味」は生まれました。
 夏の間、みずみずしく緑の葉をしげらせていた木々は日増しに色づき、山々は鮮やかに彩られます。そんな紅葉のうつろ

いを「抹茶の緑」「苺のピンク(赤)」「黒糖の茶」で表現し、味のアクセントとして、和の風味を引き立たせる、かのこを織り込みました。「京の秋味」は今年9月～12月までの季節限定で、ウェブ、電話でのご注文、全国百貨店での催事でもお買い求めいただけます。数多い紅葉の名所が楽しめる京都の秋は、豊かな実りの季節。この季節だけの美しさと美味しさを味わいに、京都を訪ねてみませんか？



表紙の味

京都の秋の色を匂と味わいで表現した、季節限定デニッシュ「京の秋味」。2014年から全国の皆様にお買い求めいただけるようになりました。

FROM STAFF

グランマールは、働きながら夢を追いかけける人を応援しています

グランマール本社には、プロサッカー選手になることを夢見ながら頑張っている社員がいます。ファクトリーで冷却・包装を担当する早川見博さんは、昼の仕事を終えると、夜はサッカーチーム、AS.ラランジャ京都の練習場へ向かいます。職場では、早川さんの仕事と練習の両立をサポートしています。「サッカーだけで生活するのは、なかなか難しいことです。苦勞している選手達がたくさんいる中で、僕は恵まれた環境で

サッカーをさせてもらっています。自分の夢に一步でも近づけるよう、頑張っていきたいです」。そんな早川さんがファクトリーから送り出す商品には、夢と情熱もたっぷり込められています。



関西社会人リーグ所属のサッカーチーム、AS.ラランジャ京都。「ラランジャ」はポルトガル語でオレンジ。試合のほか、子供たちにサッカーを教える活動も行っている。



GRAND MARBLE STORES

グランマール祇園店

【京都・祇園】
 〒605-0074 京都市東山区祇園町南側570-238
 京阪「祇園四条」駅6番出口徒歩5分 Tel. 075-533-7600 Fax. 075-533-7601 11:00～20:00(季節により変動あり) 無休



8月31日 OPEN



サロンド グランマール 堂島

【大阪・北新地】
 〒530-0003 大阪府北区堂島1-1-13
 京阪中之島線「大江橋」駅5番出口約3分
 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅7番出口約8分
 Tel.06-6345-5166 12:00～24:30(エリア内配達受付19:00～24:30) 土日祝休



グランマール京都本社 レセプションルーム

【京都・上鳥羽】
 〒601-8182 京都市南区上鳥羽北島町93
 近鉄京都線「上鳥羽」駅約12分
 Tel.075-682-3900 Fax.075-682-3933
 10:00～18:00 無休 ※日曜日はお電話でのご注文、お問い合わせは承っておりません。



ル・グランマール カフェ クラッセ

【京都・三条御幸町】
 〒604-8082 京都市中京区舟渡石町48(三条通御幸町西北角)三条ありもとビル1F
 地下鉄東西線「京都市役所前」駅5.6番出口約3分
 Tel.075-257-6877 ショップ 11:00～20:00 カフェ 11:00～19:00(L018:30) 無休



ビジュド グランマール 周防町

【大阪・周防町】
 〒542-0083 大阪府中央区東心斎橋2-5-31 月虎51番ビル1F
 地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅6番出口約10分 地下鉄環状線「長堀橋」駅約8分
 Tel.06-6213-1450 12:00～24:00(エリア内配達受付19:00～23:30) 日祝休



PRESENT!

季節限定デニッシュ
 「京の秋味」「りんごのデニッシュ」の
 2本セットを抽選で15名様に!

応募方法:ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、グランマールプレスを入手した場所、「グランマールプレス13号の好きな記事」と、「食べてみたいデニッシュ」を記入の上、ご応募ください。
 応募先:グランマール京都本社(住所は左記)グランマールプレス・プレゼント係
 締切:2014年12月末日



※当選者にはご連絡の上、賞品をお送りします。

◎グランマール期間限定ショップのお知らせ

- 大丸東京店 7/9～7/15 ●渋谷ヒカリエShinQs 7/17～7/30 ●伊勢丹新宿店 8/6～8/12 ●ジェイアール京都伊勢丹 8/6～8/19 ●藤崎本店(宮城)8/21～9/2
- 静岡伊勢丹 9/10～9/16 ●トキハ本店(大分)9/11～9/17 ●そごう神戸店 9/16～9/22 ●仙台三越 9/24～9/30 ●JR京都駅 新幹線コンコース内(京のみやげ)10/1～10/31
- そごう広島店 10/7～10/13 ●高崎タカヤ(群馬)10/15～10/21

このほかの予定は、WEBをご覧ください。 <http://www.grandmarble.com>



この印刷物を作成する際に排出されるCO₂ 4655.5kg(1冊あたり66.5kg)は、被災地産の国内クレジットでカーボンオフセットしています。
 この印刷物のカーボンオフセットを通じ、地球温暖化防止に貢献するとともに、被災地の復興支援にも協力しています。